

弱い立場の人によりそい、正義を貫く人

貧しくても懸命に働く父親の姿を見て育ち、人権を守る弁護士に。「反貧困ネットワーク」代表や「年越し派遣村」名誉村長として活動。社会保障切り下げに反対し、「人間らしい労働と生活を求める連絡会議(生活底上げ会議)」の代表世話人もつとめています。

政治と行政でリーダーシップを発揮できる人

日本の弁護士全員が加入する日本弁護士連合会の会長(2010~12年度)として活躍しました。サラ金、多重債務、地下鉄サリン事件被害対策、オウム真理教被害者救済などの対策会議代表や弁護団長として活動。数々の立法・政策提言をおこない、実現してきました。行政のトップとしてもリーダーシップを発揮できる人です。

東京から世界に平和と民主主義を発信する最適の人

秘密保護法反対や「原発ゼロ」を求める市民行動の見守り弁護団など、国会・官邸前でも全国各地でも、いつも市民運動の先頭に。東京から世界に憲法9条と平和・民主主義を発信する代表として最もふさわしい人です。

すいせん政党

日本共産党
社会民主党
緑の党 グリーンズジャパン

革新都政をつくる会

市民団体や女性団体、労働組合など各界の55団体、47地域組織で構成されている。政党では日本共産党が参加。

宇都宮けんじ事務所

新宿区四谷3-5-24 山本ビル2階 TEL 03-5369-2765

- 公式サイト <http://utsunomiyakenji.com/>
- 公式ブログ <http://utsu-ken.seesaa.net/>
- 公式ツイッター <https://twitter.com/utsunomiyakenji>
- 公式フェイスブック <https://www.facebook.com/utsunomiyakenji>
- 公式ユーストリーム http://www.ustream.tv/user/utsunomiya_kenjiTV

いま、憲法・平和とくらしの願いを託せるのは、宇都宮けんじさんです。

新しい東京を、始めよう。

希望のまちへ

うつのみや
宇都宮けんじ

「希望のまち東京をつくる会」都知事予定候補

安倍政権の暴走にストップ くらし・福祉第一の都政を

2月9日
都知事選

秘密保護法の強行や原発再稼働への姿勢に象徴されるように、安倍政権は日本を危ない方向へつきすすませようとしています。都政では、5000万円受領問題が発覚し、猪瀬前知事が辞職に追い込まれました。都民の手で安倍政権の暴走をとめ、子どもも大人も、若者もお年寄りも、女性も男性も、誰もが希望をもって暮らせる東京をつくっていく絶好の機会がおとずれました。東京を変えましょう。東京から日本を変えましょう。私たちが力を合わせれば、必ず実現できます。

プロフィール／1946年愛媛県旧東宇和郡生まれ。日本弁護士連合会前会長。68年東京大学法学部在学中に司法試験合格、83年に独立し東京市民法律事務所を経営。多重債務、消費者金融問題の被害者救済に尽力し、6万をこえる悪徳業者を告発。反貧困ネットワーク代表、派遣村名誉村長、脱原発法制定全国ネットワーク代表世話人。2012年の都知事選で96万票を獲得し次点。

都民がつくる革新都政

2014年1月号外(昭和58年2月25日第三種郵便物認可)
発行／革新都政をつくる会(発行人／中山 伸)
〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館5F

革新都政をつくる会は、都知事選にあたっての見解を発表しました。

革新都政をつくる会 検索



©森住卓

雨の中、官邸前で訴える宇都宮けんじさん